

ニューイエロー培土器（尾輪付）取扱説明書

この度は、当社製品をお買いあげ頂きまして、誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、製品の取付方法や取扱方法等について。

ご使用前によく読んで頂き、製品の正しい使い方で性能を存分に

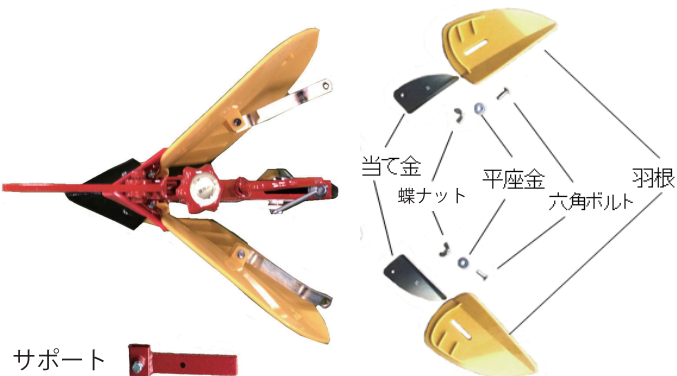
発揮するためにご活用下さい。



1) 梱包内容

(本体部分)

(羽根小部品)



ニューイエロー培土器の梱包の中には、本体部分と羽根小部品が入っています。
※本機に取り付けるサポートは、各種管理機により種類が異なります。

2) 羽根小の取付方法

2-①

2-②



写真2-①の様に

羽根大の六角溝に六角ボルトを合わせて差込み、羽根小を取付けます。

写真2-②の様に

当金をボルトに差込み、平座金を入れ蝶ナットで締付けて取付けます。

3) 開閉カンの取付方法



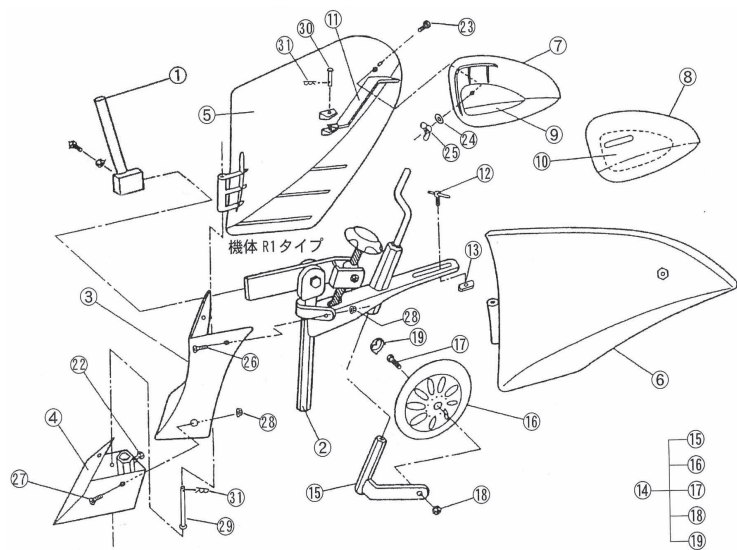
写真③の様に

T型開閉調節ボルトと、板ナットを一度取り外し、羽根開閉カンの左右を上下に合わせて、再度締め付けて下さい。

○ ニューイエロー培土器(尾輪付)						
図番	部品名称	B	R1	FU	洗給区分	備考
1	ニューイエロー培土機各種取付サポート					
2-①	ニューイエロー培土機機体R1タイプ		1			
2-②	ニューイエロー培土機機体Bタイプ	1				
2-③	ニューイエロー培土機機体リアタイプ					
3	端金	1	1	1		プラスチック製(赤色)
4	先金	1	1	1		
5	羽根大(右)	1	1	1		プラスチック製(黄色)
6	羽根大(左)	1	1	1		プラスチック製(黄色)
7	羽根小(右)	1	1	1		プラスチック製(黄色)
8	羽根小(左)	1	1	1		プラスチック製(黄色)
9	羽根小当金(右)	1	1	1		
10	羽根小当金(左)	1	1	1		
11	羽根開閉杆	2	2	2		
12	T型開閉調節ボルト	1	1	1		M10
13	スライド板ナット	1	1	1		専用板ナット M10
14	尾輪アッシ	1(S)	1(S)	1(S)		15~19のセット
15	尾輪ステー	1	1	1		
16	尾輪	1	1	1		185R(白・黒)
17	尾輪取付ボルト	1	1	1		M10×53
18	ナット	1	1	1		M10 (3種)
19	尾輪キャップ	1	1	1		
20	欠番					
21	欠番					
22	ボルト	1	1	1		M10×20
23	羽根小取付ボルト	2	2	2		M8×22(専用)
24	平座金	2	2	2		M8
25	蝶ナット	2	2	2		M8
26	皿ネジ	2	2	2		M8×20
27	皿ネジ	2	2	2		M8×18
28	皿/バネ付ナット	4	4	4		M8
29	羽根取付ピン	2	2	2		φ8×85
30	羽根開閉杆取付ピン	2	2	2		φ8×40
31	R1ピン	4	4	4		φ5

2-① R1 タイプ	2-② B タイプ	2-③ リアタイプ
押しネジタイプ	押しネジタイプ	ピン止めタイプ

機体の種類



培土器の調整方法

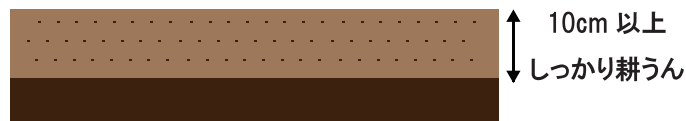
①作業前の圃場の準備

畝立て作業
する前に！

しっかり耕うんしましょう。

●ポイント

土が細かくなるように
しっかり耕うん

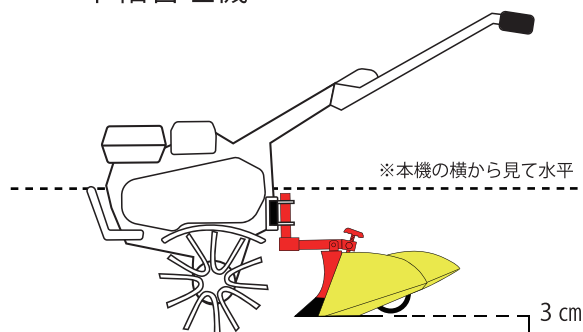


②培土器の取付方法

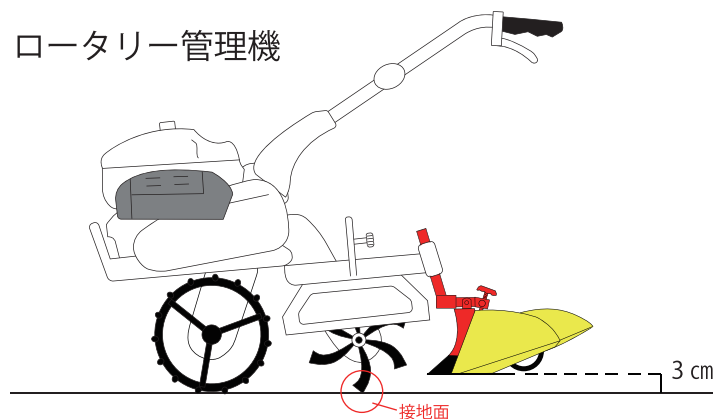
※車軸管理機用培土器は本機を水平な状態にして耕盤から3cm上がるように調整してください。

※ロータリー管理機は爪を下記の図のように接地面に立てた状態から3cm上がるように調整してください。

車軸管理機



ロータリー管理機

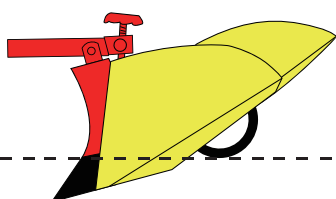


③培土器の調整方法

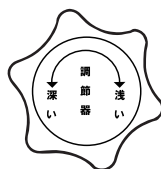
①深浅調節ハンドルの調整

ノブを左に回すと深くなる

※羽根にたまる土の量が多くなる

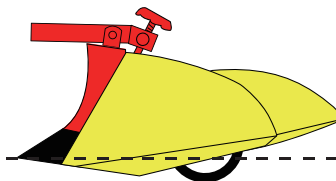


※培土器の刃先が突っ込みすぎた場合
土の量が多い。培土器から土がこぼれる。
本機が進まない。

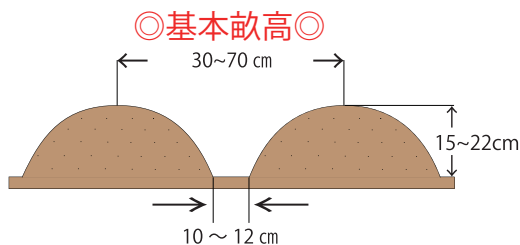


ノブを右に回すと浅くなる

※羽根にたまる土の量が少なくなる



※培土器の刃先が前上りの状態
土の量が少ない。
綺麗な畝にならない。



②尾輪の調整・・・尾輪調節ハンドルは右に回すと尾輪が上がり、左回すと尾輪が下がります。

ハンドルを回し地面に尾輪が少し押さえるぐらいに調整して使用してください。